

令和6年度発達障害児者地域生活支援モデル事業 事業報告 「ペアレント・トレーニングファシリテーター養成研修」

令和7年(2025年)3月19日
滋賀県
社会福祉法人グローバル滋賀県発達障害者支援センター

- 事業内容
1. ペアレント・トレーニングファシリテーター養成研修の実施
 2. 研修受講者に対するフォローアップ研修の実施
 3. 支援者向け「ペアレント・トレーニング」の配信動画の作成
 4. オンラインによるPTの検討
 5. PT実施市町へのアドバイザー派遣

※以下「ペアレント・トレーニング」を「PT」と表記します。

1. PTファシリテーター養成研修の実施

- ・第1回 2024年7月4日 参加者 12市町/19市町中 12名
- ・第2回 2024年7月5日 参加者 11市町/19市町中 11名
講師 東京都手をつなぐ育成会 加藤永歳氏
全日程終了受講者 11市町/19市町中 10名

2. フォローアップ研修の実施

- ・ニーズ別研修
2024年 11月15日 参加者 10市町/19市町中 11名
- ・家族支援情報交換会
2025年1月24日 参加者 11市町/19市町中 20名
講師 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 加藤永歳氏

3. 支援者向け「ペアレント・トレーニング」の配信動画の作成

- ・目的…業務多忙のため、研修に出られない担当者をはじめ、PTについて広く理解をしてもらうため
- ・構成…
- ①発達障害支援におけるペアレント・トレーニング 講師:加藤永歳氏
- ②滋賀県内のペアレント・トレーニングの状況について 協力:長浜市発達支援室
- ③実際のPTの様子 協力:小池由香里氏・望月基子氏
- ・今後の予定…動画の周知。動画視聴後のアンケート実施。

4. オンラインによるPTの検討

- (4-1) 日野町への訪問、聞き取り調査
- ・2024年 5月2日 保健福祉課へ訪問
- (4-2) 導入のための調整、および保護者への説明会
- ・2024年 9月2日、3日、4日 保護者説明会
- ・2024年 9月27日 参加保護者決定
- ・2024年 10月23日 町と講師、センター打合せ
- (4-3) 日野町でのPT
- ・実施日 2024年11月19日(オンライン)、11月26日(対面)、12月3日(オンライン)
12月10日(対面)(計4回)
- ・参加者 6名

5. PT実施市町へのアドバイザー派遣

- (5-1) 東近江市へのSV
OPT実施市町(導入検討中の市町含む)の要請により、家族支援普及事業専門家望月基子氏を派遣した。
- ・2024年 9月30日 担当者からの聞き取り、プログラム見学
- ・2024年 11月1日 プログラムに関する検討会・意見交換会
- (5-2) 長浜市PT市町間見学(センタースタッフも同行)
- ・2024年10月4日 高島市から2名
- ・2024年10月18日 彦根市から2名
- ・2024年11月1日 彦根市から2名



事業の成果

(1) PTファシリテーター養成研修、フォローアップ研修、ニーズ別研修について

OPTファシリテーター養成研修では、市町担当者間でお互いの市町の状況を知り、意見交換ができる場づくりに努めた。フォローアップ研修ではペアレンツメンター懇談会も併せて開催し、市町担当者にはペアレンツメンターの活動も含めて今後の家族支援について考える機会を作った。

アンケートの結果、「普段の自分自身の役割や言葉がけなど振り返るきっかけになった」「各市町での実践の交流、意見交換の場があると良い」などの意見があった。

○ニーズ別研修を開催し、市町ごとの取組み段階に合わせさまざまなPTの構成の仕方などの講義や対応に困った実際の事例を用いて各グループで検討したり、情報交換を行った。各市町のPTの目的や対象とする層に違いがあるということを確認したり、プログラムを円滑に進めるための情報交換をすることができた。

アンケートの結果、「地域の規模やニーズも違う中で、工夫していることを参考にしていきたい。」、「具体的にロールプレイを行うと、保護者の思いも体験でき、良かった。」などの意見があった。

(2) 支援者向け「ペアレンツ・トレーニング」の配信動画について

○再生回数…第1回13回、第2回17回、第3回4回。

○フォローアップ研修時に市町担当者へ周知。今後、より多くの支援者に動画を視聴してもらうために、放課後等デイサービス事業所や児童発達支援事業所、また自立支援協議会などでも周知を行い幅広く支援者に見てもらうように周知予定。動画については、ファシリテーター養成研修の事前学習などにも使用することの検討など、事後アンケート結果も踏まえて今後の展開を考えていく。

(3) オンラインPTの結果、考察

○昨年度実施したニーズ調査でオンラインでのPTに興味があるという担当者の回答から日野町での実施につながった。また打合せを重ねる中で、困った行動が多いと悩んでいたり、ほめ方がわからない保護者が多数いたことから、全4回・合計3時間45分のプログラムの中で、目的は「ほめる」ことに特化した。

○保護者には評価として事前事後アンケート、養育スタイル尺度、HSQを実施。いずれもほとんど肯定的な変化が見られた。HSQの結果からは子どもをよく観察することで、保護者の気づきが増えているのではないかと考察した。アンケートからはオンラインだけではなく、対面の時間も求められていることが分かった。

○療育教室の保護者を対象としたことで、基本的な子どもとの関わり方の土台があったことがプログラムのスムーズな進行にも影響したと考えられる。

今後の取組みと課題

○ファシリテーター養成研修については、講義部分をオンデマンド配信することで、オンデマンドと対面を組み合わせた研修を試行的に実施し、検証する必要がある。このような方法が、受講する保護者のニーズに合った方法で、かつ研修効果があるかどうかを確認できれば、受講しやすい環境を整え、実施者側の負担軽減になる可能性がある。

○持続可能なPT実施に向けた市町に対するアプローチとして、ニーズ別研修の実施は有効だと考えられるが、新たに実施する市町へのサポートについても引き続き、情報交換会等の市町の交流の場を設定する等、市町のモチベーションアップを図る必要がある。

● 各市町のPT実施状況調査(当事業実施前後の変化、進展)

PT実施市町(19市町中)…R3年度末 6市町、R4年度末 4市町(2市見直し)、R5年度末 8市町、R6年度末 9市町

	大津市	草津市	長浜市	東近江市	彦根市	甲賀市	守山市	近江八幡市	栗東市	湖南市	野洲市	高島市	米原市	竜王町	日野町	愛荘町	豊郷町	多賀町	甲良町
R3年度末	実施中		検討中	実施中		実施中	実施中	検討中	実施中	実施中	検討中				検討中				検討中
R4年度末	実施中	検討中	検討中	実施中		見直し中	実施中	検討中	実施中	見直し中	検討中			検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中
R5年度末	実施中	実施中	実施中	実施中	検討中	実施中	実施中	検討中	実施中	検討中	実施中	検討中		検討中	検討中	滋賀県発達障害者支援センターで試行的に実施			
R6年度末(予定)	実施中	実施中	実施中	実施中	検討中		実施中	検討中	実施中	実施中	実施中	検討中	検討中	実施中	試行的に実施	検討中	検討中	検討中	検討中